

生産性向上支援訓練カリキュラム

B. 生涯キャリア形成	職場の組織力向上のためにチームをアシストする知識を学ぼう！
役割の変化への対応	組織を支えるフォロワーシップ実践 正式名: フォロワーシップによる組織力の向上

コースのねらい	中堅・ベテラン従業員が組織形態や管理者の役割等を理解し、職場の組織力向上のためのチームをアシストするための知識と技能を習得する。
----------------	--

対象	(中堅・ベテラン層向け) ・フォロワーシップでチーム力を向上したい方 ・上司と後輩をつなぐ立場にある方
-----------	---

講義内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	
	1	職場の目標	(1) 職場の目標と管理職の役割 ・職場の目標 ・管理職の目標達成に向けた役割 (2) 中堅・ベテラン従業員の役割 ・職場での中堅、ベテラン従業員の役割の洗い出しと創造 (個人&グループワーク)	1.0
	2	職場内の関係構築	(1) 良好な関係構築に必要なこと ・「困りごと」の少ない職場、働き方、関係とは？ (個人&グループワーク) ・実現に向けたチームワークとは？ ・実現に向けたコミュニケーション(情報共有、伝達など)とは？ (個人&グループワーク)	1.5
	3	フォロワーシップ	(1) フォロワーシップとは ・リーダーシップとフォロワーシップ ・フォロワーシップを実施者のメリット、デメリット (個人&グループワーク) (2) フォロワーシップ実践に必要なコミュニケーション演習 ・後輩を支援するためのコミュニケーション。 ・上司を補佐するためのコミュニケーション。 ・上司と後輩のかけ橋となるコミュニケーション。(ロールプレイ中心)	3.5
演習	知識と技能を習得するために各基本項目には、演習が含まれている。(合計約4時間) 「1. 職場の目標」では、約30分。 「2. 職場内の関係構築」では、約60分。 「3. フォロワーシップ」では、約2.5時間。		基本項目 に含む	
合計時間			6.0	

カリキュラム作成のポイント
AI時代に入り、企業は既存の事業を運営しながらも、本格的に新しい取り組みを迫られている。新しい取り組みを進めるためにも、既存事業の問題や課題の解決を図り、安定的に進歩させていく必要がある。そして、既存事業の問題や課題に一番気づいているのは現場であり、現場の従業員の積極的な提言やフォローの重要性はますます企業内で高まっていると思われる。そこで、問題や課題を出し合うこと、現場で解決できること、仕組みで解決することの大切さと実践方法を「自分ごと」として体感していただけるように設計されている。

備考